

中国株ウィークリーレポート

2018/8/20

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	17年末株価
NYダウ	25,669.32	110.59	0.43	1.41	3.84	24,719.22
NASDAQ	7,816.33	9.81	0.13	-0.29	13.22	6,903.39
日経225	22,270.38	78.34	0.35	-0.12	-2.17	22,764.94
上海総合	2,668.97	-36.23	-1.34	-4.52	-19.30	3,307.17
滬深300 (CSI300)	3,229.62	-47.11	-1.44	-5.15	-19.88	4,030.86
ハンセン	27,213.41	113.35	0.42	-4.07	-9.04	29,919.15
中国企業	10,513.83	34.15	0.33	-3.92	-10.21	11,709.30

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は4.1%安と大幅反落、上海総合指数は4.5%の大幅安

香港市場ではハンセン指数が週間で4.1%安と大幅に反落。トルコリラの急落で新興国からの資金流出の加速が警戒されたほか、弱い中国の経済指標の発表が嫌気された。ハンセン指数は16日に一時27000ポイントを割り込む水準まで売られたが、17日には米中の貿易交渉再開への期待で6日ぶりに反発した。本土市場では上海総合指数が週間で4.5%安と大幅に反落。人民元の下落や景気の先行き不安で上海総合指数は17日まで5日続落し、終値で節目の2700ポイントを割り込んだ。

今週の展望:香港市場は安値もみ合いか、米中貿易摩擦巡る両国の動きを注視

香港市場は安値圏でもみ合いか。今週は米中貿易摩擦問題を巡り23日に第2弾の制裁関税が発動される。発動を前に米中次官級協議が予定されているが、成果なく発動となった場合には下値を探る展開になる可能性もある。新興国の通貨安で香港市場でも資金流出懸念が高まっており、買い戻しの動きがあったとしても限定的となりそうだ。一方、本土市場も人民元安や貿易摩擦への警戒感から安値もみ合いの展開が見込まれる。ただ、上海総合指数は16年の安値水準に近づいており、下値では買い戻し期待が高まる算。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中電控股 (00002)	94.20	3.46
2 太古A (00019)	90.75	3.13
3 チャイナモバイル (00941)	73.30	2.02
4 電能実業 (00006)	56.85	1.61
5 長江和記実業 (00001)	89.55	0.79
6 Link REIT (00823)	77.00	0.39
7 交通銀行 (03328)	5.57	0.18
8 長江インフラ (01038)	57.55	-0.43
9 信和置業 (00083)	12.72	-0.47
10 万洲国際 (00288)	6.11	-0.49

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 舜宇光学科技 (02382)	88.55	-29.94
2 瑞声科技 (02018)	80.85	-14.81
3 石薬集団 (01093)	17.62	-11.28
4 銀河娛樂 (00027)	53.50	-9.93
5 吉利汽車 (00175)	15.26	-9.92
6 テンセント (00700)	337.00	-8.92
7 中国蒙牛乳業 (02319)	21.60	-7.69
8 華潤置地 (01109)	26.30	-7.07
9 招商局港口 (00144)	15.28	-6.83
10 碧桂園 (02007)	11.10	-6.41

▼今週の主なイベント

- 8月22日(水)
 - 【中国】米中次官級協議(~23日)
 - 8月23日(木)
 - 【米国】対中貿易制裁の第2弾を発動
 - 【米国】ジャクソンホール会議(~25日)

▼今週の期待材料

- ◆米中貿易摩擦を巡り22-23日に米中次官級協議、途絶えていた協議の再開で貿易戦争の回避に期待
- ◆A株上場企業3534社のうち936社が20日までに6月中間決算を発表、全体で27%増益と好調
- ◆上海総合指数の下落が続き16年の安値水準に接近、下値では株価安定策への期待が高まる算

▼今週の懸念材料

- ◆先週発表の中国の7月の経済指標が軒並み市場予想を下回る、景気の先行き懸念が相場の圧迫要因に
- ◆香港からの資金流出懸念が継続、先週のストックコネクト経由の流出額は過去最大の103億HKドルに
- ◆対中制裁関税の第2弾が23日に発動、米中相互の制裁発動で貿易摩擦がエスカレートする可能性も

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 吉利汽車 (00175) : 22日に6月中間決算を発表、市場予想は52%増益
- ☆ 深セン高速道路 (00548) : 6月中間決算は37%増益、市場予想上回る
- ☆ CNOOC (00883) : 23日に6月中間決算を発表、市場予想は36%増益
- ☆ ウィン・マカオ (01128) : 6月中間決算は90%の大幅増益、特別配当も実施
- ☆ レイザー (01337) : アジア競技大会が開幕、eスポーツの公開競技採用で注目集まる
- ☆ 中国再保険 (01508) : 損保子会社の1-7月の保険料収入が16%増加
- ☆ 中国人寿保険 (02628) : 23日に6月中間決算を発表、市場予想は75%増益
- ☆ 衆安在線財産保険 (06060) : 1-7月の保険料収入が前年同期比2倍に拡大
- ★ テンセント (00700) : 4-6月期決算が13年ぶり減益、市場予想下回る
- ★ 中国神華能源 (01088) : 24日に6月中間決算を発表、市場予想は13%減益

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。